

平成25年度ごみゼロ施策の取組内容について

1 市町・NPO・地域団体等と連携した取組

(1) 地域ごみゼロネットワーク（新規型）

これまで行ってきた啓発型のワークショップやイベントなどの実施だけでなく、具体的なごみ減量化や資源化などの取組の広域化・活性化を図るため、日頃から市町や住民・NPOなどとの関わりが深い地域機関のネットワークを活用し、各地域機関管内の市町や住民・NPOなどと協働して、これまで行ってきたごみゼロプラン推進モデル事業における成果を他市町へ広めるための検討を行っていきます（図1、表1）。

まずは各市町が抱える課題等を把握するため聞き取りを行い、課題等の解決に向けた取組を促進していきます。把握した課題等に対して、モデル事業のメニューリストの提示、一般廃棄物処理有料化の手引き等のガイドラインの紹介、把握した課題に即した事例のベンチマーキングの実施などを行っていきます。

また、把握した情報は地域機関等を通じて市町へフィードバックしていきます。

なお、現在の課題等の把握状況は表2のとおりです。

図1 地域ごみゼロネットワークによるモデル事業水平展開のイメージ

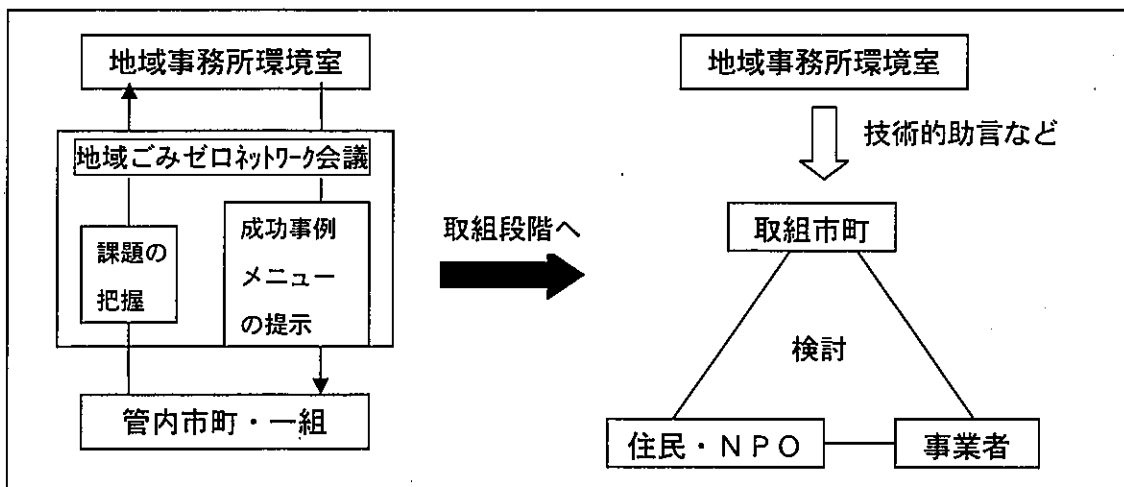


表1 スケジュール

項目	平成25年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
市町のごみ処理に関する課題の把握					← 管内市町の課題の把握 →								
ごみゼロプラン推進モデル事業の成功事例メニューの提示					← 各市町の課題に応じた事例の提示 →								
ごみ減量化・資源化等に係る先進事例等の情報提供	← 先進事例の情報収集 →				← 各市町の課題に応じた事例の提示 →								
課題解決へ向けた検討					← 取組内容の検討 →								

※一例であり、地域ごとにスケジュールは異なります。

表2 把握した課題の抽出状況（平成25年8月19日時点）

実施日	訪問市町等	主な課題・話題等
8月5日	大台町	<ul style="list-style-type: none"> ごみ減量に関する意識向上（普及啓発） 紙おむつの燃料化
8月6日	伊勢市	<ul style="list-style-type: none"> 県内でごみ排出量が少ない市町の取組事例 硬質プラの分別 環境教育の実施
8月8日	尾鷲市	<ul style="list-style-type: none"> ごみ排出のモラル向上 ごみ減量化対策 ごみ処理の広域化
8月9日	紀北町	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の今後の方向性
8月16日	名張市	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境活動推進員の資質向上のための講習会等の実施
8月16日	津市	<ul style="list-style-type: none"> 生ごみの減量化（特に水切りの徹底） 市町ごみ処理カルテのデータの読み方
8月19日	御浜町	<ul style="list-style-type: none"> リデュースのための普及啓発 家庭でできる生ごみ堆肥化に係る講習会 廃棄物減量化計画作成に向けた他市町の事例紹介等

(2) 地域ごみゼロネットワーク（従来型）

例年行ってきた啓発型のイベントなどについても、地域の実情に応じた形で実施していきます（表2）。

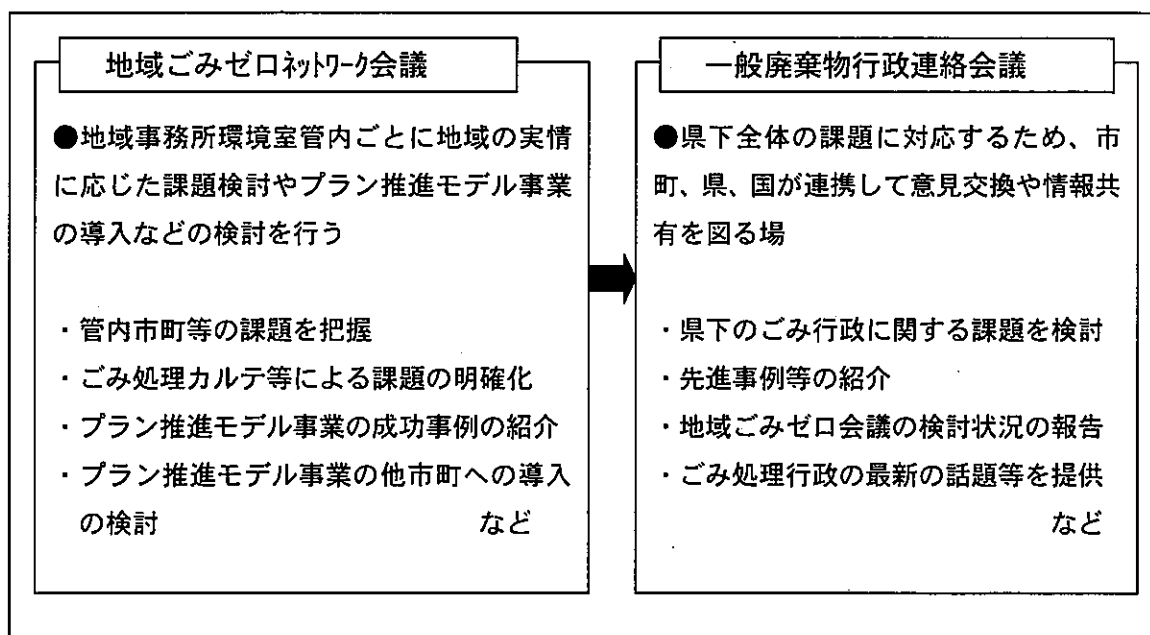
表2 地域ごみゼロネットワーク実施計画（平成25年8月19日時点）

地域機関	名称	概要	参加者予定数
鈴鹿	第13回夏の鈴鹿川体験	夏の鈴鹿川体験イベントへの出展 ／エコ工作講座／ごみゼロ事業のPR等	最大50名程度
南勢志摩	（仮称）もったいない名人養成講座	地域で環境教育の講師として活躍する人材を育成するための情報提供（セミナー等）を実施	3回実施予定 各回30名
紀南（紀北と共催予定）	子供向け環境学習	子ども向けの環境学習を実施	数十名

(3) 一般廃棄物行政連絡会議

平成25年度は、市町のニーズに応じてタイムリーな話題なども取り上げながら、市町の一般廃棄物行政における課題に対する意見交換の場とします。また、前述の地域ごみゼロネットワーク（新規型）で把握した情報の共有や課題解決に向けた先進事例等の講習会等の実施の場としても活用していきます。（図3）。

図3 一般廃棄物行政連絡会議の開催イメージ



2 生ごみの減量化に向けた取組

(1) もったいない普及啓発事業

生ごみの削減や資源化を進めるため、小学生を中心とした子どもにごみ問題の現状から実際の行動事例までを分かりやすく伝えることで、家庭での取組を進めてもらうため、平成25年度は、「もったいないテキスト」を活用したモデル事業を実施し、他市町への水平展開を進めていきます。(図4)。

また、学校以外にも地域で実施されている環境講座等の取組や清掃センター見学、事業者等が実施する環境教育での「もったいないテキスト」の活用場の拡大を図ります。

現在のモデル事業の実施状況及び今後の予定は表3のとおりです。

図4 もったいない普及啓発事業のイメージ

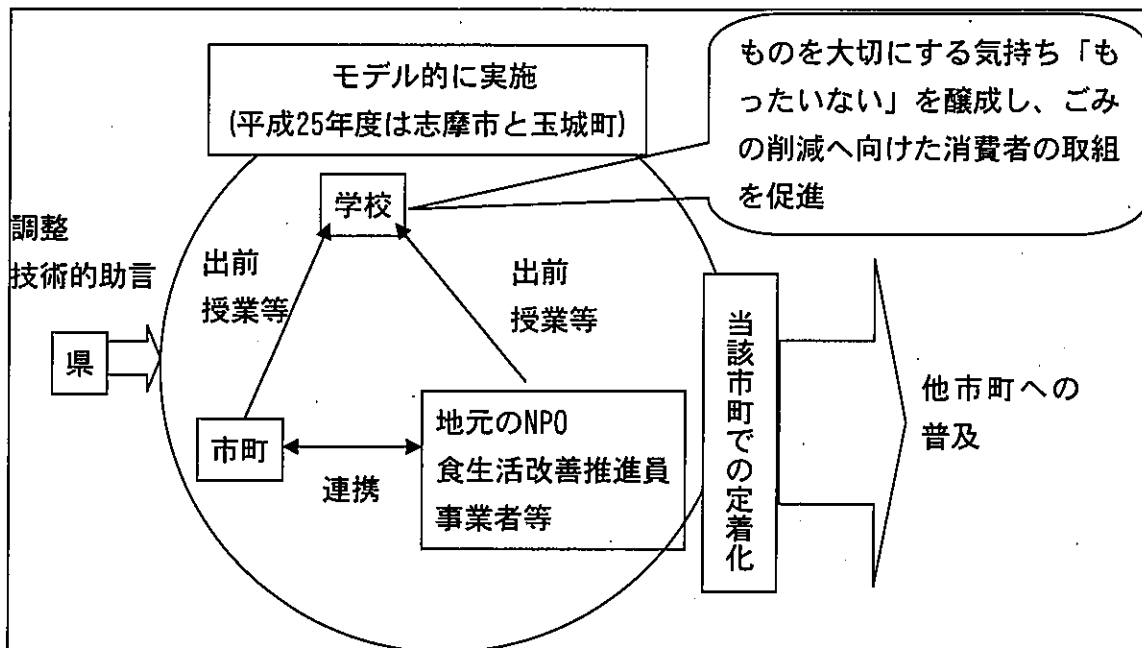


表3 モデル事業の実施状況及び今後の予定

①実施状況

	実施日	実施場所等	講師
出前授業	5月30日	波切小学校(志摩市)	志摩市、地元事業者
出前授業	6月24日	甲賀小学校(志摩市)	志摩市、地元事業者
出前授業	7月5日	成基小学校(志摩市)	志摩市、地元事業者

②今後の予定

	実施日	実施場所	講師
出前授業	9月24日	田丸小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者

出前授業	10月7日	下外城田小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月7日	有田小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月17日	外城田小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者

(2) ごみ処理システムの最適化

各市町に配布しました市町ごみ処理カルテを用いて他市町との比較を行って自市町の強み、弱みを分析するなど、ごみ処理カルテを活用していただけるよう、ツールの活用の仕方について事例を交えた操作研修会等を行います。

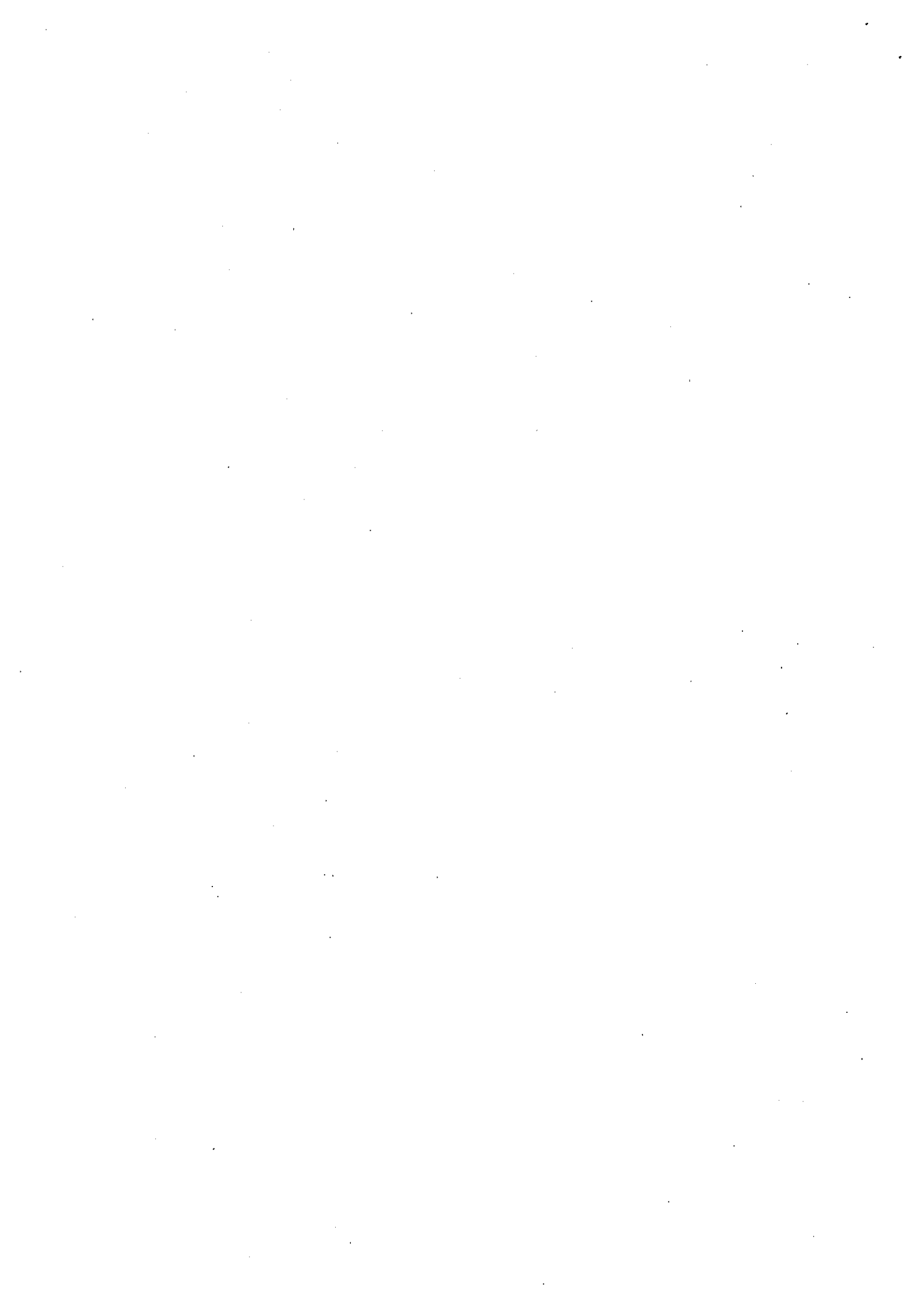
また、毎年度のデータ更新を行うとともに、市町がごみ処理カルテを用いてごみ処理システムを改善していく際の事例調査などに対して、情報提供などの支援を行っていく予定です。

<市町ごみ処理カルテの主な指標と客観的評価に対する改善施策例>

指 標	指標を改善する施策例
人口一人当たりごみ総排出量	環境学習・教育などの啓発広報、家庭ごみ有料化
資源化率	分別の徹底(指定ゴミ袋)、生ごみの資源化(堆肥化など)
資源としての再利用率	不用品リサイクルの推進、リターナブル容器の導入支援
廃棄物のうち最終処分される割合	分別の徹底(指定ゴミ袋)、上記施策の推進
人口一人当たりの年間処理費用	家庭ごみ有料化、ごみ処理コスト見直し

3 ごみゼロ普及啓発

平成25年度も、ごみ減量化の普及啓発のため、ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」を活用した効果的な広報を行っていきます。



平成25年度もったいない普及啓発事業の取組について

1 事業目的

低炭素社会や自然共生社会にも資する「ごみゼロ社会」の実現をめざし、多様な主体の連携・協働のもと、発生・排出抑制、再使用、再生利用の取組をさらに推進し、資源循環を貴調とした地域社会を構築するとともに、「もったいない」という気持ちやものを大切にする考え方を中心とした普及啓発に取り組み、県民運動の気運を醸成します。

2 平成25年度事業内容

平成24年度に調整を行った志摩市及び玉城町でモデル的に出前授業を実施し、他市町への水平展開を実施します。

また、平行して平成26年度のモデル実施市町の選定、講師の養成を行います。講師については、テキスト作成にご協力いただいた食生活改善推進員（三重県食生活改善推進連絡協議会）のほか、環境教育に関心のあるNPO団体などを中心に各市町に1名以上、県全体で30名から40名程度の確保をめざします。

また、市町における環境教育や普及啓発等に「もったいないテキスト」を活用していただくことができるよう、養成した講師の情報を各市町に提供していくほか、市町で独自に活用していただく場合のマッチング等にも協力していきます。

3 スケジュール

平成25年度

4月	志摩市及び玉城町の校長会での説明 講師探し 出前授業実施に向けた学校や講師との調整
5月下旬～7月上旬	出前授業の実施（志摩市）
7月中旬～9月中旬	出前授業実施に向けた学校や講師との調整
9月下旬～10月中旬	出前授業の実施（玉城町）
10月中旬～3月下旬	平成26年度の出前事業実施に向けた調整 （県教育委員会・市町教育委員会・学校等との調整）
4月～3月	平成25年度の出前授業実施に向けた調整 モデル市町以外のテキスト活用先の調整 講師の養成

平成26年度

モデル市町の拡大、市町への講師の情報提供、
出前授業実施に向けた関係機関との調整

4 モデル事業の実施状況及び今後の予定

①実施状況

	実施日	実施場所等	講師
出前授業	5月30日	波切小学校（志摩市）	志摩市、地元事業者
出前授業	6月24日	甲賀小学校（志摩市）	志摩市、地元事業者
出前授業	7月5日	成基小学校（志摩市）	志摩市、地元事業者

②今後の予定

	実施日	実施場所	講師
出前授業	9月24日	田丸小学校 （玉城町）	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月7日	下外城田小学校 （玉城町）	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月7日	有田小学校 （玉城町）	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月17日	外城田小学校 （玉城町）	食生活改善推進員、 地元事業者

5 モデル市町以外との調整状況

- ・ 名張市では市が実施している出前授業でテキストを活用していただいている。
- ・ いなべ市、津市、亀山市では清掃センター見学等でテキストの説明・配布を実施していただいている。
- ・ モデル的に実施した出前授業を鳥羽市、御浜町が見学
- ・ 伊勢市が実施を予定している出前授業での活用を調整中
- ・ 大台町が今年度から実施している出前講座での活用を調整中
- ・ 環境学習情報センターが実施するごみ講座等での活用を調整予定
- ・ 玉城町の出前授業について木曾岬町から問い合わせあり（見学予定）